

磐田市議会
令和2年度 議会報告会
実施報告書



©磐田市

目次

1	議会報告会の概要・・・・・・・・・・・・・・・・	1
	(1) 実施目的	
	(2) 実施内容	
	(3) 報告テーマと担当委員会等	
2	実施結果・・・・・・・・・・・・・・・・	2
	(1) 映像視聴数	
	(2) アンケート集計結果	
	・問1～問5	
	・議会報告会についての感想、ご意見	
	・市議会に対してのご質問、ご意見	
3	議会報告会をふりかえって・・・・・・・・	19
4	参考資料・・・・・・・・・・・・・・・・	20

1 議会報告会の概要

(1) 実施目的

磐田市議会では、市民に開かれた議会をめざし、平成 24 年度より議会報告会を開催しています。

例年は会場で開催していましたが、令和 2 年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、例年のような会場での開催を取り止め、感染拡大防止のため、初めての試みとして「映像配信による議会報告会」といたしました。

(2) 実施内容

実施項目	期間	方法
映像配信	11 月 20 日（金）～	・議会ホームページ上に掲載
資料掲載、 配置	11 月 20 日（金）～ 12 月 4 日（金）	・議会ホームページ上に掲載 ・市役所本庁舎、4 支所、23 交流センターの計 28 施設に配置
アンケート	11 月 20 日（金）～ 12 月 4 日（金）	○用紙による方法 〔用紙の配布〕 ・全戸配布と併せて本庁舎、4 支所、23 交流センターに配置 〔回収方法〕 ・本庁舎、4 支所、23 交流センターに回収箱を配置 ・FAX ○議会ホームページによる方法 ・議会ホームページに回答フォームを掲載



議会報告会資料



アンケート回収箱

(3) 報告テーマと担当委員会等

議長 寺田幹根 副議長 高田正人

◎委員長 ○副委員長

No.	報告テーマ	担当委員会等	映像時間
1	◇新型コロナウイルス感染症対応報告 ・市議会の取り組み ・コロナに関連する市の事業について	議長 広報広聴委員会	10' 49
2	◇予算決算委員会からの報告 ・予算・決算の概要 ・令和元年度決算の概要	予算決算委員会 ◎草地博昭 ○根津康広 及び議長を除く全議員	8' 42
3	◇総務委員会からの報告 ・ICTの取り組みについて ・行財政改革について	総務委員会 ◎山田安邦 ○秋山勝則 江塚 学 草地博昭 寺田辰蔵 高田正人 高梨俊弘 岡 實	5' 29
4	◇民生教育委員会からの報告 ・地域包括ケアシステムについて ・学校教育・学校運営について ・子育て支援について	民生教育委員会 ◎鈴木喜文 ○鳥居節夫 小池和広 鈴木正人 絹村和弘 加藤文重 松野正比呂 根津康広	6' 03
5	◇建設産業委員会からの報告 ・磐田市中心小企業及び小規模企業振興 基本条例について ・雇用・就労支援について	建設産業委員会 ◎芦川和美 ○永田隆幸 小栗宏之 戸塚邦彦 小柳貴臣 芥川栄人 虫生時彦 増田暢之	5' 58
6	◇特別委員会からの報告 ・磐田市民文化会館跡地及び今之浦市 有地等利活用特別委員会	特別委員会 ◎加藤文重 ○小栗宏之 小池和広 永田隆幸 草地博昭 芦川和美 芥川栄人 虫生時彦 高田正人 鈴木喜文 高梨俊弘 山田安邦	6' 20

※草地博昭議員は令和2年12月18日付けで、一身上の都合により議員を辞職しています。

映像作成の担当

◎委員長 ○副委員長

広報広聴委員会	開催挨拶・視聴のお礼	◎岡 實
	構成	松野正比呂 高梨俊弘
	手話通訳録画	江塚 学
	報告音声 (ナレーション)	○小柳貴臣 江塚 学 戸塚邦彦 加藤文重 松野正比呂 高梨俊弘

2 実施結果

(1) 映像視聴数

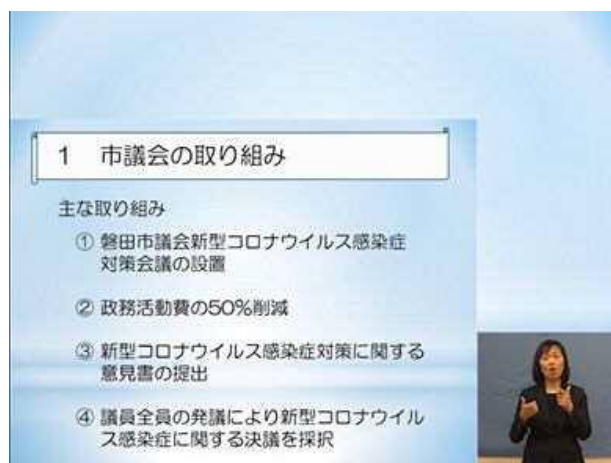
期間：11月20日（金）から12月4日（金）まで

内容	視聴数
① 全体映像（全編）	142
② 報告別映像（担当委員会ごとの映像）	158
・ 開催挨拶	22
・ 新型コロナウイルス感染症対応報告	33
・ 予算決算委員会からの報告	21
・ 総務委員会からの報告	17
・ 民生教育委員会からの報告	18
・ 建設産業委員会からの報告	18
・ 特別委員会からの報告	17
・ 視聴のお礼	12
合計（①+②）	300

・ 部分的に視聴した場合も含む



動画掲載のイメージ①



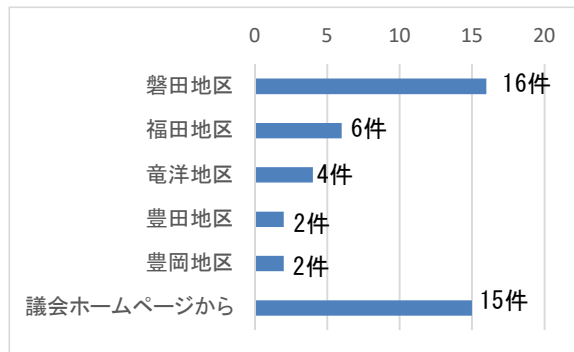
動画掲載のイメージ②

(2) アンケート集計結果

※45人の方から御回答いただきました。

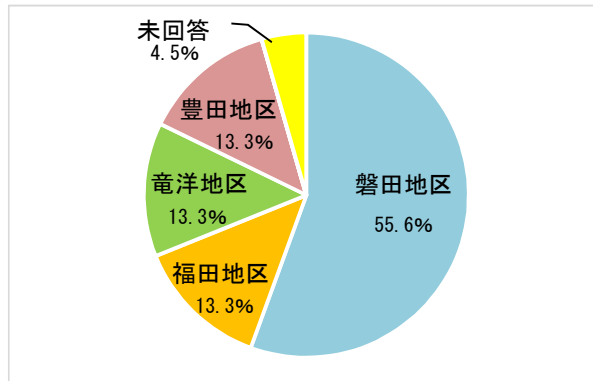
回答をいただいた施設の地区

分類	計
磐田地区	16
福田地区	6
竜洋地区	4
豊田地区	2
豊岡地区	2
議会ホームページから	15
計	45



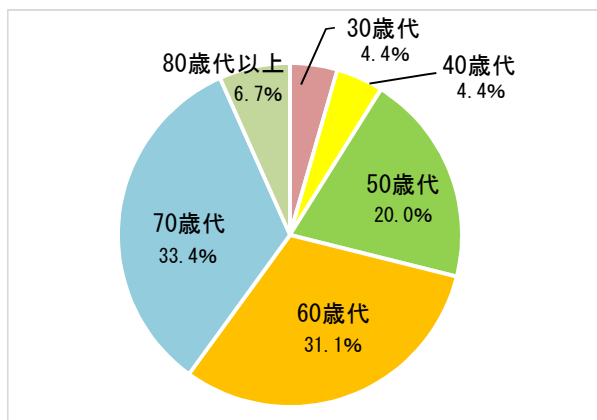
問1 お住まいの地区

分類	計
磐田地区	25
福田地区	6
竜洋地区	6
豊田地区	6
豊岡地区	0
その他	0
未回答	2
計	45



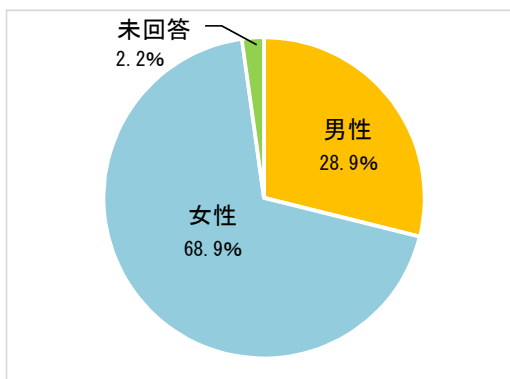
問2 年齢

分類	計
10歳代	0
20歳代	0
30歳代	2
40歳代	2
50歳代	9
60歳代	14
70歳代	15
80歳代以上	3
計	45



問3 性別

分類	計
男性	13
女性	31
未回答	1
計	45

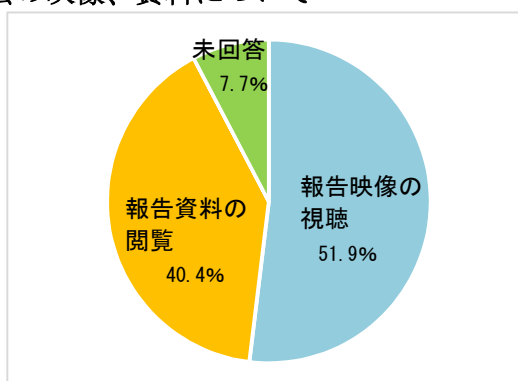


問4 議会報告会について

(1) ご覧いただいた議会報告会の映像、資料について

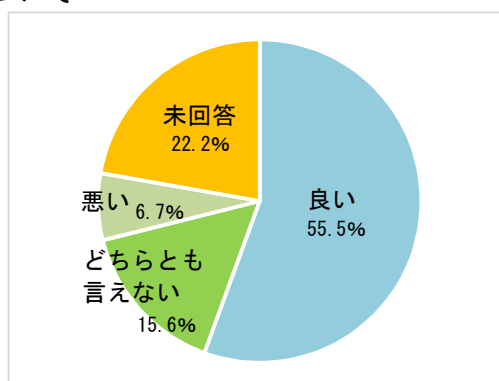
分類	計
報告映像の視聴	27
報告資料の閲覧	21
その他	0
未回答	4
計	52

複数回答あり



(2) 映像による議会報告会について

分類	計
良い	25
どちらとも言えない	7
悪い	3
未回答	10
計	45



映像についての意見（記述）

パソコンが無いのでみられない。スマホのホットラインではみられませんね

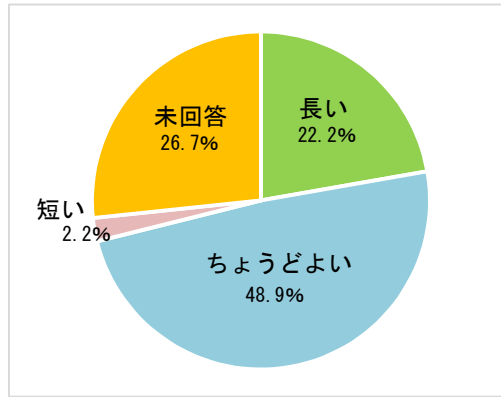
コロナ禍の中、仕方ないと思うが46分間見るのが大変

長い。映像といっても声だけでは話にならない

最初の30分程度視聴したが声が聞きとれず諦めた。
画面右横の手話動画は邪魔に感じた。また、音声の自動文字起こしが音声よりも早いとズレを感じた。

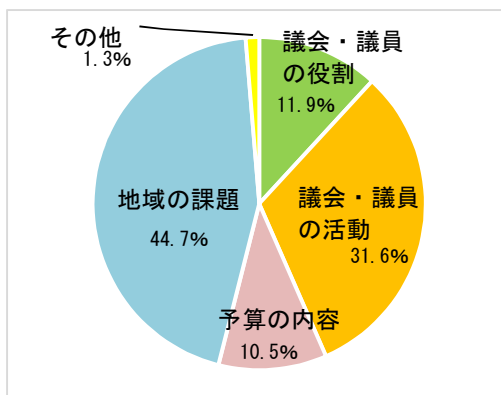
(3) 報告映像の時間

分類	計
長い	10
ちょうどよい	22
短い	1
未回答	12
計	45



(4) 今後の議会報告会でテーマにしてほしいこと

分類	計
議会・議員の役割	9
議会・議員の活動	24
予算の内容	8
地域の課題	34
※その他	1
計	76



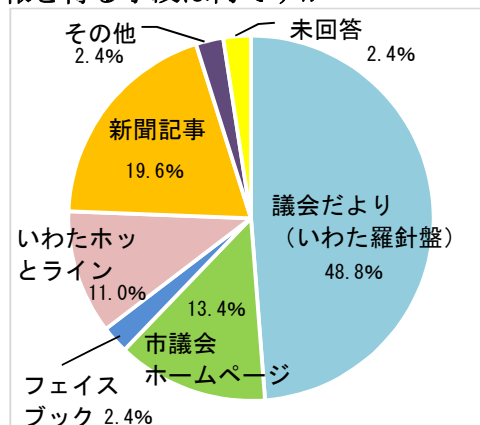
複数回答あり

※その他の意見（記述）

行政のデジタル化の推進状況

問5 市議会の活動について、情報を得る手段は何ですか

分類	計
議会だより (いわた羅針盤)	40
市議会ホームページ	11
フェイスブック	2
いわたホットライン	9
新聞記事	16
※その他	2
未回答	2
計	82



複数回答あり

※その他の意見（記述）

いわたホットラインは毎回見えています。

機関紙に折り込まれている議員の議会報告

報告会

・ 議会報告会についての感想、ご意見

感想、ご意見
<ul style="list-style-type: none"> ・ 難解な専門用語が多く、一般の人には理解しにくいと思う。 ・ 画面の空きスペースに用語の解説を掲載してはどうか。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 難解な文章が多く素人には理解しにくい説明が続く。 ・ 最後まで見るのが大変。 ・ 字幕テロップに誤字が多い。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者には、市議会の活動の情報を得る手段については、記事的なもの以外に情報を得ることは不可能です。 ・ いわた羅針盤はしっかり読んでいます。 ・ 磐田市関係の新聞記事も興味がありますね。
<ul style="list-style-type: none"> ・ ただ紙に書いてあるだけの内容ではわからない部分が多い。 ・ 本当に市長と真剣に話し合っているのかその所をくわしく知りたいと思うがその機会がない。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 報告映像の時間の始終が目で確認できないため長く感じた。
<ul style="list-style-type: none"> ・ これまでの議会報告会は、市役所の事業説明の印象がありましたが、今年は、議会がやっている活動の報告が多かったように思います。 ・ 議員さんのやっていることが私たちには分かりにくいので、これからも何について取り組んでいるのか、分かりやすく報告してほしいです。 また、取り組まれた結果がどうなったのか、どう活かされたのかも知りたいです。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 今回のビデオでの説明はよかった。もっと具体的説明も欲しい。 ・ 議会終了後毎回実施してほしい。 ・ 市民との意見交換もチャット等使用し議員と意見交換するシステムがあるとよい。 ・ わかりやすく、よかったです。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 議会報告会が在宅でも映像で視聴することができ、大変ありがたく思いました。また字幕の機能も助かりました。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 年度の活動における目標、それに対する成果や問題点として、活動を整理して欲しい。 ・ 今回初めて視聴させてもらいましたが、報告内容に具体性がなく、いかにもお役所的な報告だな、と感じました。

・市議会に対してのご質問、ご意見（原文のまま）

①総務委員会所管の内容

質問・意見
財政運営 ・長期ビジョンを明確に示した上で年度計画を実施すべきと考えます。

【回答】

本市では時代の変化に柔軟に対応し、本市の目指す姿と進むべき道筋を明らかにする指針として、磐田市総合計画（平成29年～令和8年）を策定して、市政運営がされております。

そして、総合計画内にある中期財政計画をもとに5年単位で中期財政見通し、3年単位で事業の実施計画を策定し、健全な財政運営及び事業推進を図っております。

今後もいただいたご意見のように、長期ビジョンを意識してまいります。

質問・意見
○「年度決算の概要」に対する市民意識の醸成 ・民間企業で言えば各期の決算書、株主（又は従業員）である市民はその内容を理解すべきである。 ・令和元年度は市税収入が前年比7億円強減少、来期もコロナの影響で更なる減少が見込まれます。当然のごとく支出を抑えなければなりません。市民に我慢してもらおう部分も出てくる。 ・そこを数字を持って理解いただくことが必要かと思えます。

【回答】

市民意識の醸成は大切であると考えます。決算の状況は、広報いわたをはじめ、市議会においても、議会だよりや議会報告会等を通じて、なるべく理解しやすく伝わるよう、努めております。

今後も市民全体の意識の醸成が図られるよう、広報の方法を工夫していきたいと思えます。

質問・意見
「協働」という言葉にいつまでも違和感がぬぐえない。制定済の「磐田市協働のまちづくり推進条例」を一步進めて「(仮称)協働のまちづくり基本条例」の策定が8月から始まっていると聞いた。「協働」に代わる言葉の検討をお願いしたい。

【回答】

現在、条例の名称も含め、市で内容を検討しておりますので、いただいたご意見をお伝えさせていただきました。

また、全議員で情報共有させていただきます。

質問・意見

以前はヤマハサッカー行シャトルバス有り③番④番浜松行とめれないと。御厨駅できてから③番はほとんど空いている。(時たま豊浜行きアクト経由浜松行ぐらい) ④番浜松行、雨降りやこれから寒くなる。ベンチあっても雨が降っている時など待っているところもない。屋根もないし西高の生徒も乗る。③番だったら雨風しのげる。ご検討下さい。

【回答】

いただいたご意見は市へお伝えすると共に、全議員で情報共有させていただきます。

今後も、お気づきの点がございましたら、お気軽にご相談ください。

質問・意見

東京の区議会などのように個人への給付金が無いのは何故ですか？子育て世帯やお店が困窮していて予算を充てるのは分かりますが第三波のコロナになりつつある中で困っているのは市民全体です。

【回答】

現在、本市においては、プレミアム商品券の発行や中小事業者等の資金繰りへの支援など様々な新型コロナウイルス感染症対策を実施しております。

今回いただいたご意見は、対策の選択肢として市へ伝え、情報共有させていただきました。

本市の財政状況を十分に考慮し、必要な方へ必要な支援が実施できるよう、市議会として注視してまいります。

②民生教育委員会所管の内容

質問・意見

コロナ対策が肝心。要望：PCR検査が自由にできるよう、整備願いたい。できれば、安くて。

【回答】

これまで委員会等で検査に関する状況を審査し、市民の皆様に感染拡大を防ぐため濃厚接触者等、検査が必要とされる方には、適正な検査を実施していることを確認しています。

なお、65歳以上の高齢者や基礎疾患を有する方が、医師会内の協力診療所でPCR検査を希望する場合、令和3年1月から市内平均3万円の検査費用がかかるところ市が検査費用の一部を負担し、1万円の自己負担額で検査できる予定となっています。

③建設産業委員会所管の内容

質問・意見

- 中小企業、小規模企業振興…地域経済の維持
- ・輸送用機器製造業が4割以上占める磐田は、これからが肝になります。
 - ・いまだかつてない関係者の連携が必要です。市役所においては産業部のみならず組織横断的な部分、商工会議所、特に金融機関との連携が必要かと思えます。
 - ・単なる意見交換ではなく、より具体的に突っ込んだ意見交換、実現性ある施策を考え実行していくことが必要です。
 - ・当然雇用問題とも絡んできます。

【回答】

本市では、商工会議所、商工会、金融機関と連携協定を締結し、市内中小企業の事業承継支援を実施しており、引き続き各機関と連携を密にする中で、市内中小企業の支援に取り組んでいます。

また、ハローワーク、商工会議所、商工会と連携した就職フェアの開催や正規雇用に対する奨励金の支給など、市内中小企業の雇用支援を実施しています。建設産業委員会では、所管事務調査を通し、産業構造の変革や地元産業の活性化、新産業創出等に向けて、引き続き、市に対し、具体的な施策を提案できるよう検討してまいります。

質問・意見

税金ドロボウにならないようにしっかりやるべき活動を。磐田市民文化会館（仮称）完成時の道路整備は大丈夫か。一日楽しんで市中心部及び東部方面帰宅者は警察署横又は一言坂に抜ける裏道を利用するのは。（豊田支所前から東方面に抜ける道路）交通事故が多発しないように道路環境の改善を!!。

先を見た建設的な活動をして欲しい。

【回答】

国道1号からの交通アクセスや、周辺道路状況を踏まえた利用しやすいアプローチ計画と建物配置が配慮されていると認識しています。交通事故が多発しないように、市と国、県、磐田警察署など関係機関が連携した道路整備が図られるよう注視してまいります。

質問・意見

人口減少が始まっているので、農地転用（市街化区域）の見通しを真剣に対応して、若者を市外より受け入れるよう考えてほしい。

【回答】

本市では、既存制度を活用した市街化調整区域での住宅確保の支援や、使用しない住宅や事業所などの土地を分割した宅地分譲の支援を実施しています。

また、見付地区の区画整理事業により、宅地約 300 戸が供給される予定です。議会においても、産業政策、子育て・教育、福祉施策などの充実策を市に政策提案し、魅力を発信していくことが人口減少対策として重要であると考えます。

質問・意見

磐田市内～市役所～磐田農業高校～市民会館跡地を結ぶルート（道路）の整備を改善し、ジュビロードと連結し活性化を求む！！

【回答】

活性化には、道路整備を含む周辺環境整備が重要であると認識しています。市民文化会館及び文化振興センター跡地だけで、まちの賑わいを考えるのではなく、今之浦市有地及び今之浦公園と合わせて一体的に整備することで、周辺商業地などとの回遊性を考慮し、まちの賑わいづくりを図っていく機会と捉え、磐田市民文化会館跡地及び今之浦市有地等利活用特別委員会において、協議、調査・研究、提言を行っています。

質問・意見

天竜川の中州の木々を取りのぞいてほしい。

【回答】

天竜川は、国（国土交通省）が管理する一級河川であり、中州に繁茂した樹木の伐採は、国（国土交通省）において、流下能力が悪いところについて、適宜、伐採をしています。

④広報広聴委員会所管の内容

質問・意見

議員個人の活動を知ることができない、知りたい。

【回答】

本会議インターネット配信、年5回の市議会だより「いわた羅針盤」の発行、各会派各個人活動報告書などで活動内容を市民の皆さんにお伝えしています。

⑤議会全体に関する内容

質問・意見

二元代表制であることを常に念頭に議員活動をしていただきたい。
議員からの提案・発議が活発に行われ、その内容が市民にも分るように示されることをお願いしたい。そして、その実現に向けて議員間の活発な討議・話し合いが行われることをお願いしたい。

【回答】

二元代表制については、ご指摘のとおり常に念頭に置きながら活動して参ります。各議員は、一般質問や会派の代表質問、市長への予算要望書の提出などでさまざまな提案を行っています。

また、市民からの陳情や請願を受け、議会で議論し、国への意見書の提出や当局への申し入れを行っています。

定例議会では、各委員会で議案についての審議や政策についての議員間討議を行っています。平成31年2月に起きた入札妨害事件については、議会でも特別委員会を設置し、議員間で討議し、二度と不祥事を発生させないための提案を市長へ行いました。

また、市民文化会館跡地及び今之浦市有地等の利活用について協議、調査、提言等を目的とした特別委員会を設置し、市長に跡地利用についての提言を行っています。

まだまだ、十分ではありませんが、市議会だより「いわた羅針盤」等でわかりやすくお知らせしていきたいと思えます。

質問・意見

議案について充分熟知、検討されているとは思いますが、市をどの様な形にして行くか、いわゆるマスタープランの立案と計画の実行を着実にすすめて貰いたい。又実行内容も長期に渡る事が多々あり、計画自体も時代の変化に合わせて変更する事も重要。

一部の方の報告会がありますが、もっと多くの方にして欲しい。報告会で説明出来ない方は議員を交替した方が良い。議員歳費を十分活用し、足りないと言う意見が出るようになって欲しい。

【回答】

本市は、現在、第2次総合計画（平成29年～令和8年）を最上位計画として、都市計画マスタープラン（平成20年～）・立地適正化計画（平成30年～令和19年）など、各種計画が策定されています。

都市計画マスタープランは平成20年に制定し、概ね10年経過ごとに見直しを図り、平成30年に改定を行い、令和9年にも目標年次を令和19年に設定し、改定予定であります。計画に対しては着実に実行するように、議会でも案件ごとにそれぞれの委員会を中心に議論しているところです。

今後、本市を取り巻く社会情勢を鑑みて、計画の遂行に努めてまいります。議員の報告会は議員個々が実施するものでありますが、議員の責務として、広く市民に報告する義務があると思われまます。

歳費は国会議員に支払われるもので、地方議員は、議員報酬と政務活動費に当たります。磐田市議会議員の議員報酬は、月430,000円、政務活動費は月25,000円です。特に政務活動費は各会派へ支給され、会派ごとの報告書や視察等で使用しています。

今後、政務活動費を積極的かつ有効に活用し、市民への情報発信に努めてまいります。

質問・意見

議員1人予算（報酬必要経費）の詳細を開示してください。

- ・議員も公務員ですので休日を除いてかならず登庁して仕事をしてください。
- ・出張の時は出張先を明示してください。

【回答】

議員報酬や議会予算は、お問い合わせいただければ詳細を公開することになっております。必要経費は、政務活動費として会派に支給されており、視察等の出張報告書や領収書も含めホームページに公開されていますのでご参照ください。

なお、議員は、会議や委員会活動などを除き、議員個人や所属する政党・団体を通じて、休日も含め、日常生活・日常活動として市民の声を聴き、政策の調査研究を進めています。こうした登庁して行う業務以外の幅広い議員活動についてもご理解ください。

質問・意見

議員がグループで毎年視察研修として各所、各地に出掛けている。

これはその目的が名目化で終わっていないか疑問をもっている。遊興傾向になっていないか？。各地の市役所、議会を訪ね勉強時間にどれだけさいて研修するのか。研修内容が不十分な報告書にみる記述です。研修した項目その具体的事項は抽象的で明瞭でない。

市税を使っていくのですからA4、1枚（一人ひとりが）に、たとえグループでいっても自分が研修したことを自分のことばで報告書に記してほしい。グループの1人が代表とは甘さが残るのではないのでしょうか。

議員さんのなかには1人で市政報告書を作成し各戸（組）に配布している方がおられます。市議会各委員会からの報告会報告書とは同一とはみなされません。

【回答】

視察研修につきましては、執行部の課題や事業化を検討している事項を参考に、委員会として調査事項を決定し、目的を明確化した上で、先進自治体の取組を調査しております。

視察時間は先方のご都合にもよりますが、概ね2時間であり、取組内容の聞き取り、意見交換や現場での研修を実施しております。

視察の成果は執行部への提言や議員個人の一般質問での提案など、市政運営の発展に生かしております。

視察報告書につきましては、委員長が委員の意見をまとめ、作成しておりますが、今回の頂きましたご意見は議員全員で共有させていただきます。

今後も市民の貴重な税金をもとに実施していることを認識し、市政の発展に努めてまいります。

質問・意見

市議会に女性が1/3くらい立候補して当選することができる世の中になれるといいです。まだまだ先のことと思います。

【回答】

議員定数26人のうち、平成29年の選挙で2人の女性議員が選出されました。平成30年3月に1人が議員辞職したため、現在女性議員は1人となっています。議会としても今後ともどなたでも立候補できる環境づくりに努力してまいります。

⑥市政全体に関する内容

質問・意見

コロナ対策

- ・市の長期的収支均衡策との関連で施策を実施すべきと考えます。
- ・諸施策は市民の利益享受の公平性に基づくものであるか検討、検証すべきと考えます。
- ・将来的に持続可能な地方自治体を目指し、コロナ対策に於いても、「自助」「自立」のスピリットを高揚させる施策の展開を希望します。

【回答】

今年度、国の第3次補正予算（コロナ予算）が発表され、国・県の施策と市独自の施策を追加で打ち出す事となります。

今後も、市のコロナ対策に対し議会としても注視し、随時提言してまいります。

質問・意見

総務、民生教育、建設産業施策

- ・市の長期ビジョンを明確に示した上での諸施策の実施を望みます。
 - ・補助、支援から自主・自立へ軸足を移してゆく政策転換を望みます。
- ※長期ビジョン：「20年後の市の姿」・・・背景に少子高齢化による国力低下と国際競争力の劣化、社会保障費の増大など。

【回答】

第2次磐田市総合計画を平成29年3月に策定し、今後10年を見据えての本市が目指すまちの将来像の実現に向けた、総合的・計画的な取り組みを示して施策の実施を計画的に行っています。

政策転換では、市民の方々の意見等を参考にしながら、政策提言に努めてまいります。

⑦特別委員会関連

磐田市民文化会館跡地及び今之浦市有地等利活用特別委員会所管の内容

質問・意見

市民会館の跡地に消防署または、公園と交通公園に消防署の構想が降って沸いたように出て来ましたが議会報告のところで言っているのと違うと思います。

【回答】

議会報告は、特別委員会での検討経緯等を報告したものです。

磐田市消防庁舎適正配置方針（案）公表後、特別委員会として、跡地利用の担当部署に状況確認を行い、場所を特定したのではないと確認しました。

質問・意見

磐田市民文化会館跡地の利活用について、議会特別委員会までつくって検討してきましたが、最近、跡地に消防庁舎をという案が出てきました。

跡地に消防庁舎の建設されること自体はよいですが、回遊性・まちのにぎわいづくりという視点で、跡地の利活用を検討しているときには、消防庁舎の建設案は市から示されなかったのかと思いました。

【回答】

「磐田市民文化会館跡地及び今之浦市有地等利活用基本方針（案）」の基本目標には「“人が育ち、新たな交流が生まれ、「まち」の活性化につながる拠点”」とあり、この基本方針（案）には、「消防庁舎の建設についての提案」は含まれておりません。

特別委員会としても、磐田市民文化会館及び文化振興センターの跡地の利活用については、まちの賑わいづくりの機会と捉え、基本目標通り、①「人を育む拠点づくり」・②「交流・憩いの拠点づくり」・③「にぎわい・まちの活性化への拠点づくり」を基に、今後とも協議、調査・研究、提言を行ってまいります。

質問・意見

磐田市内（中心地）で市民会館移転を市民を無視し議会で一方的に決定した事について反省して欲しい。跡地については慎重に議論して下さい。

※私は磐田市の商工業を中心とした産業フェア・イベント会場目的等、多目的複合施設を希望したい。（市民の憩いの場所となるように・・・中ホール程のホール設置）

【回答】

新文化会館の建設地は、市議会とは別組織である「磐田市文化施設等のあり方に関する検討委員会」や「磐田市文化会館建設検討委員会」での約3年間の議論と検討を重ねて決定されました。

特別委員会としては、跡地利用に関し、有識者を招いた研修会を開催する等、調査・研究を行っており、今後も引き続き、市当局に確認しながら慎重に協議してまいります。

質問・意見

・旧磐田市民文化会館・文化振興センター跡地利用については今後どのように決定していくのでしょうか。
検討委員会設置、スケジュール等

【回答】

磐田市民文化会館及び文化振興センターの解体工事については、当初予定から延期され、令和3年度以降となっています。

市当局では、「磐田市民文化会館跡地利活用懇話会」において専門家や市民の意見の聴取を行っている状況にあり、今後、回遊性を見据えた全体計画（案）が策定され、市民及び議会に示されるものと理解しています。

特別委員会としましては、これまで通り、磐田市民文化会館跡地については、まちの賑わいづくり等の拠点と捉え、協議、調査・研究、提言を行ってまいります。

質問・意見

市民文化会館跡地及び今之浦市有地等利活用特別委員会報告について
・11月5日消防庁舎適正配置方針（案）パブリックコメント募集が磐田市ホームページにアップされました。

この方針（案）の消防庁舎建て替え場所として磐田市民文化会館跡地並びに中央公園の二か所が表記されていました。

これを見て市民は消防庁舎建て替え候補地として市が検討していると理解しています。

「周辺地を含めた回遊性まちの賑わいづくり」として市民文化会館跡地や今之浦市有地整備を真剣に考えてきた（当然中央公園や交通公園も含まれている）市民を馬鹿にし無視をしているとしか思えない。

そんな市のやり方に議会として猛烈な抗議と庁舎建て替え候補地としての市民文化会館跡地及び中央公園を撤回するよう要請してほしい。

市街地に候補地はほかにあります、市の短絡的考えに憤りを覚えています。

【回答】

「磐田市民文化会館跡地及び今之浦市有地等利活用基本方針（案）」の基本目標には「“人が育ち、新たな交流が生まれ、「まち」の活性化につながる拠点”」とあり、この基本方針（案）には、「消防庁舎の建設についての提案」は含まれておりません。

今回の磐田市消防庁舎適正配置方針（案）内に候補地として、磐田市民文化会館跡地の表記があったことについては、特別委員会として、跡地利用の担当部署に状況確認を行い、場所を特定したものではないとの確認ができました。

特別委員会としましては、これまで通り、磐田市民文化会館跡地については、まちの賑わいづくり等の拠点と捉え、協議、調査・研究、提言を行ってまいります。

質問・意見

消防庁舎移転のパブリックコメント募集がいきなり市のホームページに掲載されましたが、たまたま友人から聞いて私は知りましたが、ほとんどの人は知りません。これで市民の声を聞くと思った市のやり方は信じられない。すべての市のやり方が信用出来なくなりました。議会はどう思いますか？市民の代表として考え行動してください。

【回答】

政策に市民の意見を反映させるためのパブリックコメントの実施にあたっては、広く市民に公表し、幅広いご意見等を求める必要があると考えておりますので、積極的に周知を図るよう市当局に求めてまいります。

今回の磐田市消防庁舎適正配置方針（案）内に候補地として、磐田市民文化会館跡地の表記があったことについては、特別委員会として、跡地利用の担当部署に状況確認を行い、場所を特定したものではないとの確認ができました。

質問・意見

市民文化会館跡地と今之浦市有地利活用について

今之浦公園整備計画のみが進みしかも整備内容が公園のみで周辺のまちの活性化や回遊について一切報告がありません。

利活用方針に総合的計画的にすすめるとありましたが市民文化会館跡地利活用も含めできていません。市民の税金使用をもっと真剣に考えてほしいと思います。そして消防庁舎移転候補地として市民文化会館跡地を上げること自体支離滅裂の市政策ではないでしょうか。議会として私たちの代表として市と対立するぐらいの強い行動をとっていただきたいと思います。がんばってください！

【回答】

市当局では、「磐田市民文化会館跡地利活用懇話会」において専門家や市民の意見の聴取を行っている状況にあり、今後、回遊性を見据えた全体計画（案）が策定され、市民及び議会に示されるものと理解しています。

今回の磐田市消防庁舎適正配置方針（案）内に候補地として、磐田市民文化会館跡地の表記があったことについては、特別委員会として、跡地利用の担当部署に状況確認を行い、場所を特定したものではないとの確認ができました。

特別委員会としては、跡地利用に関し、有識者を招いた研修会を開催する等、調査・研究を行っており、今後も引き続き、市当局に確認しながら慎重に協議してまいります。

3 議会報告会をふりかえって

世界における新型コロナウイルスの感染者数が、令和3年1月27日現在累計で1億人を超え、さらなる感染拡大の様相を呈しています。日本国内で初の感染者が確認された令和2年1月以降、感染者が徐々に増加し、5月の大型連休を挟んで、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、磐田市においても幼稚園の臨時休園、小中学校の臨時休業や公共施設の休館等が実施され、多くの市民の方々も自宅での自粛生活を余儀なくされました。

市議会では、新型コロナウイルス感染症対策会議を設置するなど感染拡大防止に積極的に取り組む中で、広報広聴委員会においては議会報告会の開催について対応を検討しました。

年度当初は、従来と同様に市民の皆さんから直接ご意見をうかがえる会場開催での報告とグループワーク方式による意見交換を考えておりましたが、3密を避け、ソーシャルディスタンスを十分に確保できる方法として、新たに動画共有サイトからの映像配信によるものを案に加え、8月下旬の新型コロナウイルス感染症の静岡県内の状況を基に開催方法を決定することとし、「会場開催」と「映像配信」の2案を並行して検討してきました。

そして、8月21日更新の静岡県新型コロナウイルス警戒レベルがレベル4となったことを受けて、「新しい生活様式」の3密の回避を順守するため、「インターネットの映像配信による議会報告会」とすることを8月27日に最終決定しました。

今回の議会報告会での新たな取組は主に次のものになります。

- ①映像配信での開催
- ②議会ホームページに映像、説明文付資料の掲載
- ③映像に手話通訳の挿入
- ④支所、交流センターに映像報告資料と説明文を配架
- ⑤報告会のアンケートをFAXやメール、交流センターや議会ホームページでも受付

昨今、多くの市議会では3密を避け新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、動画共有サイトやオンライン会議システム等の情報通信技術を活用し、多様で特色ある議会報告会を開催しています。本市議会も今回はじめて映像配信を実施したところ、アンケート結果では55.5%の方から「良い」との回答をいただき、一定の評価を得ることができたと思います。新型コロナ感染症の収束が見えない中、今後は議会報告会の進め方、特に議会が市民の皆さんの意見を聴く広聴のあり方について改善していきたいと考えています。

磐田市議会 議会報告会



今回は、新型コロナウイルス感染症拡大防止により

映像による報告

を行います。

令和2年11月20日（金）から
議会ホームページに映像の掲載を開始します。

- 【報告内容】
- ・議会の新型コロナウイルス感染症対応報告
 - ・各委員会からの報告



磐田市議会報告会

検索

クリック

- ・議会報告の資料は、議会事務局、各支所、各交流センターでも閲覧することができます。

○議会報告会についてのご質問やご意見をお寄せください。

ご質問、ご意見がありましたら裏面に記載のうえ、下記の提出方法により、受付期間内に提出してください。議会のホームページからも送信できます。

提出方法：議会事務局、各支所、各交流センターの回収箱に投函してください。
下に記載のFAX、メールでも可能

受付期間：令和2年11月20日（金）～令和2年12月4日（金）

いただいたご質問、ご意見、アンケート結果については、議会ホームページ及び議会だよりに掲載する予定です。

主催 磐田市議会 問い合わせ 議会事務局

【電話】(0538) 37-4822 【FAX】(0538) 37-4845 【e-mail】gikai@city.iwata.lg.jp

FAXでの送付先番号は0538-37-4845です。

※FAX番号はくれぐれもお間違いないようにご注意ください。

議会報告会アンケート

議会報告会をご覧になった方へ、今後の議会活動や議会報告会の参考にさせていただきますので、アンケートにご協力ください。

該当するものに○をつけていただくか、〔 〕内にご記入ください。

1 お住まいの地区 (磐田地区・福田地区・竜洋地区・豊田地区・豊岡地区・その他〔 市・町 〕)

2 年齢 (10歳代・20歳代・30歳代・40歳代・50歳代・60歳代・70歳代・80歳代以上)

3 性別 (男性 ・ 女性)

4 議会報告会について

・ご覧いただいた議会報告会の映像、資料について

(1) 報告映像の視聴 (2) 報告資料の閲覧 (3) その他〔 〕

・映像による議会報告会について (1) 良い (2) どちらとも言えない (3) 悪い

※(3)を選んだ方は、理由を具体的に記入ください。

〔 〕

・報告映像の時間 (1) 長い (2) ちょうどよい (3) 短い

・今後の議会報告会でテーマにしてほしいこと(複数回答可)

(1) 議会・議員の役割 (2) 議会・議員の活動 (3) 予算の内容 (4) 地域の課題

(5) その他〔 〕

5 市議会の活動について、情報を得る手段は何ですか(複数回答可)

(1) 議会だより(いわた羅針盤) (2) 市議会ホームページ (3) フェイスブック

(4) メール配信サービス「いわたホットライン」 (5) 新聞記事

(6) その他〔 〕

・議会報告会の内容や市議会に対してご意見がございましたらご記入ください

〔 〕

・議会報告会の内容や市議会に対してご質問がございましたらご記入ください

〔 〕

いただいたご質問、ご意見、アンケート結果については、議会ホームページ及び議会だよりに掲載する予定です。

磐田市議会

令和2年度 議会報告会実施報告書

発行日：令和3年2月5日

編集：広報広聴委員会

委員長 岡 實

副委員長 小柳 貴臣

委員 江塚 学

戸塚 邦彦

加藤 文重

松野正比呂

高梨 俊弘